

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	企画総務部
	02324-1	記念事業	室名	広報秘書室
	基本施策の大綱	02:市民参画・協働と地域づくりの推進	財	会計 一般会計
	基本施策	06:情報の提供と共有	務	款 総務費
② 実施体系	基本施策	01:行政情報の市民との共有化	科	項 総務管理費
	戦略プロジェクト		目	目 一般管理費

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市民や市民活動団体間等の相互理解と連帯感を醸成するため、平成27年1月11日の市制施行10周年にあたり、市民の方々をはじめ、当市に縁(ゆかり)のある多くの方々と共に喜び、祝い、交流を図るとともに、市の将来に夢と希望の持てる10周年となるよう事業に取り組む。
概要	日本放送協会津放送局と、亀山市市制施行10周年記念事業の一環として、「NHKのど自慢」を共同で主催・実施する。全国放送番組を実施することで、市制施行10周年を市民をはじめ全国の亀山市に縁のある人々に周知し、ともに喜び祝う。	

		27年度	28年度
①	名称	予選会入場者数	計画値
	補足	6月13日(土)に実施された「NHKのど自慢」予選会に出場、または観覧に訪れた人数	実績値 1,400 単位 人
②	名称	本選入場者数	計画値
	補足	6月14日(日)に実施された「NHKのど自慢」本選の観覧に訪れた人数	実績値 760 単位 人
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績					「NHKのど自慢」を開催した。		
					1.開催日時 (1)予選会 :平成27年6月13日(土) 終日 (2)本選・放送日時:平成27年6月14日(日) 午後0時15分~1時		
					2.開催場所 亀山市文化会館		
					3.参加者 (1)予選会 出場者(組)数:約250組、入場者数:約1,400名 (2)本選 出場者(組)数:20組、入場者数:760名		
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	2,275
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	2,275	平均給与額×③
	県支出金				所要人員 ③	0.30	
	地方債				臨時職員人件費 ④		
	その他				⑤		
	一般財源		993	717	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
再掲	翌年度への繰越額		0				
	前年度からの繰越額		0				
	総人件費		①	2,275			
	総コスト		⑥	2,992			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	総合判定
	「NHKのど自慢」を、平成27年6月13日(土)に予選会、14日(日)に本選・生放送を実施した。市内外から出場・観覧の希望者があり、予選会、本選ともに多くの来場者で会場が一杯となった。その中で、自慢の歌声を披露し、それを楽しく観覧いただき、さらには放送を視聴することで、市民相互の連帯感や絆の醸成に繋がった。 また、全国放送によって、亀山市出身者やゆかりのある方も市制施行10周年を周知することができ、10周年を祝い、将来に夢と希望を持てることに繋がった。	A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】
	会場は多くの来場者で盛況であったが、来場者に対しての会場案内が十分でなかった。会場内部と外部との連携を高め、スムーズな人の動線を確保するなど、イベント開催には、きめ細やかな配慮が必要である。 また、行政情報番組での放送を検討したが、放映権料が高額であり断念した。市民の関心が高く、市をあげて取り組むイベントは、放送に向けての検討が必要である。

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】
	平成27年末をもって10周年記念事業が完了した。10周年記念事業を通しての反省点・課題を整理し、今後の周年記念事業に向け活かせるよう取り組む。特にイベント開催にあたっては、人の動線、開催時の気候による対応など、細やかな配慮ができるようにする。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 広報秘書室長 大泉 明彦
--------------	---------	-----------------------